

雲林 北港朝天宮、製糖業と布袋戲の町～虎尾

テーマ:文化・歴史



1694年に創建された北港朝天宮は、海の守護神「媽祖」を祀る台湾屈指の歴史ある聖地。国家古跡にも指定された廟内は、精巧な彫刻が施された「芸術の宝庫」として知られ、最高峰の伝統建築美を堪能できる。

門前の老街で味わう伝統グルメも魅力の一つ。歴史と活気にあふれるスポット。日本統治時代に製糖業で栄えた街でもあり、大日本製糖株式会社が建てた「虎尾駅」や日英合作『虎尾鉄橋』などの見どころに加え、台湾伝統人形劇の「布袋戲」の故郷で、独自の文化もある。

企画視点

主要都市からのアクセス

周辺の地図

雲林県北港朝天宮

<https://maps.app.goo.gl/ZWddgzRwDY7LPcKA7>

雲林県虎尾

<https://maps.app.goo.gl/28CApav7gaKbQGzDA>

主要都市:雲林県北港、虎尾

アクセス:台北から

台湾高速鉄道(HSR)で 嘉義駅へ(約1時間30分)

嘉義駅から車で 約30分

嘉義市から車で 約30分

台中から車で 約1時間30分

旅行会社の企画視点



雲林エリアを代表する文化観光地で、北港朝天宮の参拝と老街散策、虎尾の製糖遺産や布袋戲文化を組み合わせた歴史文化ツアーが企画可能。嘉義や日月潭観光と合わせた中部周遊ルートにも組み込める。

ベストシーズン:春・夏・秋・冬

近隣の観光スポット:

現在も稼働している虎尾製糖工場の見学・雲林故事館・雲林布袋戲館・北溪里彩繪剪紙意象村

地域資源の視点



北港朝天宮は媽祖信仰の中心地として台湾有数の宗教文化資源。虎尾では日本時代の製糖産業遺産や虎尾鉄橋、布袋戲文化が受け継がれ、信仰・産業・伝統芸能が融合した地域文化資源を形成している。

イベント:

9～10月 雲林国際人形劇祭

11月 北港媽祖マラソン大会

関連情報リンク先

台湾観光庁 雲林県 <https://jp.taiwan.net.tw/m1.aspx?sNo=0003115>

問い合わせ先 / 画像提供:台湾観光庁